

令和8年度採用 広島大学病院医科研修医【募集要項】

(基礎研究医育成・研修コース)

1. 研修プログラムの名称

広島大学病院卒後臨床研修プログラムD：基礎研究医育成・研修コース

2. 研修プログラムの目的及び特徴

本研修プログラムは、研修医が医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度・技能・知識）を身に付けることができるばかりでなく、研修医にとって選択性・自由度が高く、研修医自身の希望・個性に合わせた研修ができることを目的とする。

さらに、基礎研究医育成・研修コースでは、基礎医学研究に意欲のある者が、臨床研修と基礎研究を両立することを目的とし、2年次の後半に、基礎医学研究を行う期間を設けている。

3. 研修期間

令和8年4月1日から令和10年3月31日までの2年間

4. 募集定員

1名

5. 受験資格

第120回医師国家試験を受験予定、又は、第119回医師国家試験合格者で、基礎医学研究に意欲がある者。

6. 選考方法

書類審査、Web面接試験の成績を総合的に判断する。

7. 選考試験実施日

令和7年5月22日（木）

*本院が指定した日時で実施。個別の希望は対応不可。

（詳細については、5月15日（木）までに応募者に通知予定）

8. 出願手続

<出願締切>

令和7年5月8日（木）17時必着

<出願方法及び出願書類>

1. 「大学病院医科研修医採用希望者申込フォーム」

<https://forms.office.com/r/VgtEjMb0eU>

に必要事項を入力の上、送信してください。



2. 次の(1)～(2)の書類を簡易書留にて郵送又は持参してください。
- (1) 卒業(見込)証明書
- (2) CBT 個人成績表(本試験の写し)
- *CBT の受験経験がない方は提出不要。
- *本試験の成績表がない方は、再試験の成績表を提出すること。
- 上記2点に該当する場合は、「大学病院医科研修医採用希望者申込フォーム」の備考欄にその旨を記入すること。
3. 下記アドレスに顔写真データを送付してください。
- ・JPG(JPEG)形式で保存したもの
 - ・3カ月以内に撮影した正面上半身無帽の写真
 - ・ファイル名を受験者氏名とすること

<提出先>

〒734-8551 広島市南区霞1-2-3

広島大学病院 医科領域臨床教育センター

電話：082-257-5916

FAX：082-257-5917

E-mail：byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp

9. 研修中の処遇

- | | |
|-----------|---|
| (1) 身分 | 医科研修医 |
| (2) 給与 | 基本給 月額 241,000円
研修奨励手当(1年次) 月額 110,000円
(2年次) 月額 140,000円 |
| (3) 勤務時間 | 1日7時間45分(8時30分～17時00分)
週38時間45分勤務 |
| (4) 休日 | 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始 |
| (5) 休暇 | 年次有給休暇20日、特別有給休暇(リフレッシュ休暇等) |
| (6) 時間外勤務 | 有り |
| (7) 当直 | 有り |
| (8) 宿舍 | 有り(月額23,000円(電気、ガス、水道は個別契約)) |
| (9) 保険 | 共済保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険 |

10. 広島大学病院卒後臨床研修の魅力

(1) プログラムのご紹介（※詳細については別紙をご覧ください。）

◆将来の希望に合わせた4種のプログラムを提供しています。

広島大学病院の卒後臨床研修プログラムは、研修医が医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力（態度・技能・知識）を身に付けることができるばかりでなく、研修医にとって選択性・自由度が高く、研修医自身の希望・個性に合わせた研修ができることを目的としています。

さらに、基礎研究医育成・研修コースでは、基礎医学研究に意欲のある者が、臨床研修と基礎研究を両立することを目的とし、2年次の後半に、基礎医学研究を行う期間を設けている。

◆研修医セミナーを毎月開催しています。

医科研修医を対象に、各診療科の持ち回りにより、非常に有意義なセミナーを毎月開催しています。

◆救急外来研修を実施しています。

救急外来研修では、研修医のファーストタッチを推進しています。

◆南相馬市立総合病院での研修を行っています。

福島第一原子力発電所事故を契機に、福島県立医科大学及び長崎大学と締結した、教育・研究・診療分野における協定に基づき、南相馬市立総合病院での災害医療を組み入れた研修を行っています。

◆指導医の養成に力を入れ、海外の大学とも交流を行っています。

毎年、広島県内外の医師を集め、指導医養成講習会を実施しています。また、優れた海外の大学から指導医を招き臨床研修に関するセミナーを開催しており、熟練した多数の指導医による充実した研修指導を提供しています。

(2) 研修施設について

◆レジデントハウス（宿舎）を完備しています。

研修医の皆さんにより充実した研修を行っていただくために、研修医用居室68室を有する広島大学病院梁山泊（レジデントハウス）を敷地内に平成23年3月に整備しました。1Kタイプで、バス、トイレ、ミニキッチン、エアコン、ベッド、テレビ等生活に必要な設備が整っています。また、入居者以外でも利用できる談話室を設けており、研修医同士の憩いの場となっています。



(レジデントハウス外観)



(レジデントハウス居室内)



(談話室)

◆研修医控室を整備しています。

院内に研修医専用の控室（男性用、女性用、男女共用（2室）の計4室）を設け、個人用のロッカー及びレターボックス、冷蔵庫、電子レンジ、電気ポット、ソファ、学習机、LAN、プリンターなどを整備しています。

◆学習環境の整備を行っています。

文献検索、医学情報へのアクセス、手技の練習などが24時間可能です。

また、Microsoft社製のOS・主要ソフトウェアやウイルス対策ソフトが無償で利用できます。

(3) 研修環境について

◆プログラム責任者、研修管理委員会委員との面談

研修医の研修進捗状況の確認、意見や要望等を聞くため、プログラム責任者、研修管理委員会委員との面談を毎年実施しています。研修医からの要望等に応え、研修プログラムの見直し、環境整備を行っています。

◆処遇等について改善を行っています。

基本給は月額で、宿日直手当や研修奨励手当などの諸手当があります。リフレッシュ休暇（3日間）は、年間を通じ希望する時期に取得することができます。

◆研修に専念できる環境の整備を図っています。

「医師と医療関係職と事務職員等との間等での役割分担の推進について」（厚生労働省通知）を受け、医師、看護師等が行ってきた業務をクランク等に一部分担するなどの取り組みを行っています。また、院内保育園を設置しています。

11. その他

応募書類は返却いたしません。

応募書類により取得する個人情報については、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利関係に必要な手続き並びに統計調査を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて破棄します。

令和8年度広島大学病院卒後臨床研修プログラム

A:多目的研修コース (定員 19名)

1年次										2年次		
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択科(広島大学病院及び協力型臨床研修病院)		
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	自由選択 (48週)		

1年次、2年次とも本院で研修。地域医療は2年次に本院が指定する協力型臨床研修病院で研修する。

B:たすきがけ研修コース (定員: 1病院につき各2名、県立二葉の里・呉共済は各1名 計16名)

1年次										2年次		
内科		救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	自由選択科 (広島大学病院)		地域医療	内科 (たすきがけ病院)	自由選択科(たすきがけ病院)
内科A 総合内科・総合診療科 (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	自由選択 (40週)

広島市立広島市民病院、県立広島病院、広島市立北部医療センター安佐市民病院、県立二葉の里、広島赤十字・原爆病院、東広島医療センター、呉共済病院

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※

JA尾道総合病院	
1年次	2年次
たすきがけ病院※	広島大学病院

中国労災病院	
1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※
たすきがけ病院※	広島大学病院

※1年次又は2年次(定員各1名)

C:小児科・産婦人科重点研修コース (定員4名)

1年次										2年次			
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択(指定)	自由選択科(広島大学病院及び協力型臨床研修病院)		
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	小児科 又は 産科婦人科 (8週)	自由選択 (40週)		

1年次	2年次
広島大学病院	

※1年次、2年次とも本院で研修
地域医療は2年次に本院が指定する協力型臨床研修病院で研修する

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※

※福山市民病院、福山医療センター(定員各1名)

D:基礎研究医育成・研修コース (定員1名)

1年次										2年次			
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択科(広島大学病院及び協力型臨床研修病院)			
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	自由選択 (24週、28週、32週)		基礎研究 (24週、20週、16週)	

基礎研究を行う前に、医師臨床研修の到達目標を達成する必要あり。

◎一般外来(20日以上)必須
一般外来研修とブロック研修(内科(総合内科・総合診療科)、地域医療)を並行研修として行う。(合計20日)

広島大学病院卒後臨床研修プログラム

D: 基礎研究医育成・研修コース

1年次								
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)



【採用時】

採用時に、プログラム責任者との面談により、所属する基礎医学系の講座を決定し、オリエンテーションを行う。

【基礎医学系講座（広島大学医系科学研究科）】

- ・解剖学及び発生生物学
- ・分子細胞情報学
- ・病理学
- ・法医学
- ・神経生物学
- ・医化学
- ・ウイルス学
- ・免疫学
- ・神経生理学
- ・神経薬理学
- ・疫学・疾病制御学
- ・生理学及び生物物理学
- ・分子病理学
- ・公衆衛生学

2年次	
地域医療	自由選択科（広島大学病院及び協力型臨床研修病院）
地域医療 (4週)	自由選択 (24週、28週、32週)
	基礎研究 (24週、20週、16週)



【到達目標達成度評価】 →
基礎研究研修開始前に、卒後臨床研修管理委員会において、到達目標の達成度を評価する。



【基礎研究開始】



【学会参加】

【中四国厚生局へ報告】

- ・修了者の到達目標の達成度
- ・進路

臨床研修修了

修了後 4年

【キャリアパス(例)】

博士号既取得者

- 1) 基礎系講座に所属し研究を継続
- 2) 地域病院に所属しながら大学で基礎研究
- 3) 日本学術振興会特別研究員 (PD) や海外の postdoctoral fellow 等

博士号未取得者

- 1) 基礎系講座に所属し博士号取得
- 2) 日本学術振興会特別研究員 (DC) 等

【論文指導】



- ・採用時のオリエンテーションで決定した基礎医学系講座の指導教員のもとで、学位につながる研究を行い、研究材料に対してデータや文章のまとめ方を指導。
- ・臨床業務の中で得た研究材料に対して論文を作成する場合は、診療科の教授が指導。

【学会発表】



【論文提出】

臨床研修終了後、4年以内を目処に作成した基礎医学の論文を研修管理委員会に提出。

【博士号取得】

